



全国学力学習状況調査の結果について(学習状況編)

児童質問用紙は、児童の生活や学習の様子をアンケート形式で問う調査のことです。生活の諸側面や豊かな育成に関わること、学習環境や授業等の教育活動などへの問いがあります。本校の結果と特徴は以下のとおりです。

【豊かな人間性（自己肯定感・社会への関心等）に関すること】

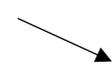
質問項目 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合	全国	本校 全国との比較
自分には、よいところがあると思いますか	83.5	↓
先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか	82.8	↓
将来の夢や目標を持っていますか	81.5	↓
今住んでいる地域の行事に参加していますか	57.8	↓
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	76.8	↓

昨年度と同じく、地域に関する項目は全国に比べ高い数値でした。これも、地域の方々から子どもたちのことを思い、ボランティア活動をしていただいたり、地域のイベントなど考えてくれたりしていただいている結果だと感謝するばかりです。子どもたちが国府の未来を支えていく大人になれるよう、これからも引き続きご支援ご協力よろしくお願いします。

肯定感につながる質問に対しては、否定的な回答が昨年度と同じく多い傾向にありました。道徳や学活の時間に「自分のいいところ」「友だちのいいところ」など自己肯定感のあがる授業に全校で取り組んできましたが、まだまだ自分に自信がない児童が多いようです。全国では、「自分のよいところ」と「先生が認めてくれている」がほぼ同じ数値なのに比べ、 %が認められていると感じながらも %しか自分にはよいところがあると答えていません。なかなか自分ではわからない自分の良さを、周りの大人や友だちに教えてもらって気づく子どもたくさんいます。私たち教職員もまだまだ褒めたらないところがあるようです。授業だけではなく、委員会活動や係活動、そうじ、休み時間などあらゆる学校生活の場面で、担任だけでなく全教職員でどんどんほめて、よかったところを確認し、笑顔いっぱいの子どもたちにしていきたいと思います。教職員が100回ほめても、おうちの人に1回には負けます。ご家庭におかれましても、小さ

なことからほめて一緒に喜んでいただけると嬉しいです。当たり前のことを継続するのは大人でも大変なこと、たまにはお子さんにほめてもらってははどうでしょう。親子でほめ合いっこをするのもいいかなと思います。

【^{がくしゅうしゅうかん}学習習慣（^{かていがくしゅう}家庭学習や^{じしゅがくしゅう}自主学习）^{かん}に関すること】

質問項目	全国	本校 全国との比較
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	70.7	
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む◇1時間以上の割合）	57.1	
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む◇1時間以上の割合）	52.5	
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）◆30分以上の割合	37.3	

【^{かていせいかつ}家庭生活^{かん}に関すること】

質問項目☆「 ^あ てはまる」「どちらかといえば ^あ てはまる」と回答した割合	全国	本校 全国との比較
朝食を毎日食べていますか☆	93.9	
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか☆	81.0	
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか☆	90.5	

子どもたちはみな素晴らしい能力を兼ね備えています。しかしながら、それをうまく発揮できず困っている子もいます。ご存じの通り、私たち人間が「脳」からの指令により、考えたり、体を動かしたり、泣いたり笑ったりします。この「脳」というのは酸素とブドウ糖だけを使って働いています。しかも身体のほかの筋力とちがって、「脳」にはエネルギーをためておくという機能はありません。常に血液から供給され続けないと「脳」は働けません。朝ごはんを食べてこないと供給されず、学習内容も理解しにくくなります。授業中もわからないからぼっとしているのではなく、栄養がなくて「脳」が働かないのでぼっとしてしまうのです。また脳は記憶を睡眠中に固定します。睡眠リズムが乱れると免疫機能も落ちて病気になりやすくなります。睡眠は子どもの脳の発達にとってとても重要です。明日はお休みだからと週末は遅くまで起きていると睡眠リズムは乱れ、それが学習意欲やコミュニケーションの低下につながっていき、楽しい学校生活を送りにくくなります。

朝食は遅刻になってもいいから必ず食べる。決まった時間に寝る起きると生活リズムを大切にしていたきたいと思います。よろしく願います。